

# 平成25年度 活動状況

特定非営利活動法人  
地域学習プラットフォーム研究会

## ■ 富山市シルバー情報サポータ活動

ICTを活用して高齢者の情報活用や社会への関心を高め、生きがいを創出するシルバー情報サポータ活動を継続して活動しています。

### 🖱️ 「ふるさとアプリ(Twitter)」

サポータ及びシルバーが、高齢者向けの専用 Twitter アプリを使用して、iPhone、iPad の「つぶやき」アプリによる情報発信を行っています。



### 🖱️ 「シルバー情報サポータ会」

サポータが主体となり、シルバー情報サポータ会を運営しています。

月に一度の全員での交流会や、研修会を開催しました。

また、iPhone 等の使い方の補習やメンバー間の顔見世交流を狙いとして ICT 茶論 (ICT サロン) を月 2 回のペースで実施して、参加者から好評を得ています。

また、近隣の市の包括支援センターから、iPhone、iPad の住民への利用促進に関する出前講座の要請を受け、シルバー、サポータの面々が自分たちの体験を通じて対応しました。



## ■ 「全国の子どもの職業観を育むe手仕事クラウド図鑑」 普及啓発

前年度に引き続き、各地域の市民塾と共同で手仕事のコンテンツの整備及び、これらのコンテンツ教材を活用した体験学習を自主事業として実施しました。

**e-手仕事クラウド図鑑** <http://shiminjuku.org/teshigoto/>

平成25年度では以下の2教材を整備して、現在では、65のコンテンツが活用できるようになりました。

地区	職業	取材先	概要
和歌山	洋菓子	成清博子さん	店主の成清博子さんの夢は「お母さんのような温かい素朴なケーキを作り続けること」だそうです。アレルギーの子供も食べられるケーキや、地元の果物を使うなど、ケーキ職人のこだわりは優しい配慮。お店は、いつも甘～い匂いでいっぱいです。
尾道	けん玉づくり	西村 保宣さん	日本にけん玉が伝わったのは江戸時代でした。そのころのけん玉は剣に玉を入れるだけの形でした。それを現在の形に改良し、広めたのが呉市の江草濱次さんです。けん玉工房の西村保宣さんはその心をひきつぎ、今も、一つ一つ手作りでけん玉を作り続けています。



ケーキ屋さん



けん玉づくり

**指導者向けeラーニング教材**

これから、e手仕事図鑑を使って体験学習を実施しようとする指導者のためのeラーニング教材を制作しています。指導要領、各地域での体験学習の報告を掲載しています。

